

2023年度

事業報告書

学校法人 センチュリー・カレッジ

I. 事業の概要

2023年度の事業概要

2023年度の教育活動につきましては、学生からの授業評価を受けた講義内容の見直しをはじめ、ICTを活用した学修支援の継続、臨床実習前の客観的臨床能力試験の継続などの学修支援活動を実施しました。

2024年2月18日に開催された第59回理学法士・作業療法士国家試験では、新卒者63名、既卒者8名が受験し、理学療法学科37名中30名、作業療法学科34名中25名が合格し、合格率は、理学療法学科81.1%、作業療法学科73.5%となり、全国平均を下回る結果となりました。

この結果を受けて、2024年度国家試験対策につきましては、特に重要な基礎3科目の正答率に具体的な数値目標を設定する等、国家試験合格率100%を目標と掲げ、活動を開始しております。

2023年度卒業生は理学療法学科34名、作業療法学科29名の合計63名が卒業し、累計で理学療法学科名654名、作業療法学科487名の、合計1,141名となりました。

また、2023年度卒業生の内、国家試験合格者の就職率は100%となっております。

石川県内に5校ある理学療法士・作業療法士養成校との競争が激化している状況の中、2023年度入学者選抜の結果につきましては、理学療法学科25名、作業療法学科13名の合計38名が入学し、在籍学生数は理学療法学科89名、作業療法学科62名の合計151名となり定員充足率は62.9%となりました。

2024年度の学生募集活動につきましては、オープンキャンパスの開催を例年6月から開始していたところ、2カ月前倒しした4月から開始し、より早期の本校志願者獲得を目指して活動しております。また、本校専願受験者の増加を目的として、以前より指定校を付与していた高校を対象として、入学者のあった翌年度より、新たに指定校枠を増枠することとしました。

2024年度における課外活動につきましては、2020年以降様々な行事が未開催となっておりますが、「石川県専各球技大会」や、「百万石踊り流し」等の外部行事をはじめ、「KRAフェスティバル」の通常開催、姉妹校である「フェルカースクール」からの学生及び教員の受入と対面交流の再開等、学内外の多くの行事に参加することができるようになり、在校生に対して「感動の共有」を体感できる環境を提供することができました。

社会貢献活動につきましては、近隣地区における除雪支援等の各種社会貢献活動や、本校内における献血活動の継続等が評価され、石川県等の各種団体から表彰を受けることができました。

なお、2023年度における主な事業の実施状況の詳細につきましては以下のとおりです。

II. 事業の実施状況

1. 教育活動に関する事業

(1) 教育活動

(1)-1 教育力強化を図るための教員研修

- ① 学生からの授業評価を受けた講義内容の見直し
 - i) 内部教員には結果を伝え、各講義にて見直しを実施した。
 - ii) 外部講師には可能な範囲で内容を伝え、講義の工夫・改善の協力を依頼した。
 - iii) 講義開始時に、講義評価の方法を伝達し学生が到達目標を理解し講義に臨めるようにした。
- ② 医学分野にとらわれない教員教育研修の実施の継続及び外部講習会等への積極的な参加
教員の研修会への参加は平均5回実施された。

(1)-2 ICTを活用した教育手段の拡充

タブレット端末を用いた教育手法の新たな展開

- ① 電子教科書の拡充
 - i) 電子教科書を活用し、複数の科目にて横断的な学習を進めている。
 - ii) 電子書籍（図書館）：
のべ約350件/年の利用率であった。昨年度よりやや低い利用率であるものの、利用時期は実習中に多いことから、学習環境においては有効である。
 - iii) 電子ジャーナルの導入により、学生・教員の文献検索の利便性が高まった。
- ② 電子教材（アプリ教材）を用いた学習効果の向上
 - i) 国試関連アプリを提供し、入学時から国試対策に取り組む。
 - ii) 解剖学アプリを活用し、3D画像より身体の仕組みを学ぶ。
- ③ 講義展開の拡充
外来講師に、毎回の講義での復習用小テスト実施を依頼し実施した。

(1)-3 国家試験対策

第59回理学療法士・作業療法士国家試験

【実施日】：2024年 2月18日（日）

【試験結果】：詳細は下記の通り

	本校			全国
	受験者	合格者	合格率	合格率
理学療法学科	37名	30名	81.1%	89.2%
新卒	34名	29名	85.3%	95.2%
既卒	3名	1名	33.3%	33.4%
作業療法学科	34名	25名	73.5%	84.1%
新卒	29名	22名	75.8%	91.3%
既卒	5名	3名	60.0%	33.3%

(2) 学生支援活動

(2)-1 学生研修活動

- ① ドイツ、フェルカー校（姉妹校）との対面交流再開
 - i) 2023年10月7日～12日 来校（教員3名、学生8名、通訳1名）
 - ii) オンライン交流：9月6日（水）来校を踏まえ、事前ミーティングを実施した。
- ② 国内研修活動の再開
コロナ禍の影響により未実施。

(2)-2 学生支援の充実

- ① スクールカウンセラー配置
 - i) 利用人数（教員・学生）：約26名（学生約20名、教職員約6名）
 - ii) 学生が利用しやすいよう、ネットを活用した申し込み方法を拡充した。
（QRコード、URL配信、メールでの相談受付など）
 - iii) 能登地震の影響を強く受けた学生へのメンタルフォローを実施した。
- ② サークル活動を拡充し、学生生活の支援拡大
⇒ 継続が難しく、年間通じての実施に至っていない。
⇒ バレーボールが新たに追加 ⇒ 石川県専各球技大会にて優勝
- ③ その他の支援活動
 - i) 就職に関する保護者説明会（オンライン、日曜午前）開催 約6割参加
 - ii) 就職ガイダンスを6月・8月・3月に実施
県外就職者のうち、約8割がガイダンスからの就職内定を得ることができた。

(3) 社会貢献活動

(3)-1 地域の地元住民との交流を拡充

- ① 金沢市里見町圓徳寺で開催されている「茶話会」への参加を継続
2024年度は、8回参加
- ② 金沢市新塀町町会内における雪かきボランティア活動の継続
登録していたが依頼はなかった。学生会独自で、周辺道路の雪かきを実施した。
- ③ 健康予防事業の実施の検討
能登地震発災以降、日本災害リハビリテーション協会（JRAT）活動において、教員の積極的な活動を実施した。

(3)-2 その他、ボランティア活動の継続および拡充

- ① 障害者スポーツ大会等への協力
 - i) 10月14日（日）カローリング大会参加：作業療法学科 学科1年
 - ii) 10月29日（日）両学科1年生を中心に、金沢マラソンにおける運営サポートボランティア活動に参加した。
- ② その他
 - i) 献血活動の継続に対し、日本赤十字社石川県支部より表彰を受けた。
 - ii) 石川県健民運動青少年ボランティア賞 授賞。

2. 学校運営に関する事業

(1) 学生募集・広報活動

(1)-1 広報活動

- ① 発信する情報の精査
- ② ホームページの改修の検討
- ③ ボランティア活動等、学外活動を通じた広報
上記活動の継続

(1)-2 募集活動

オープンキャンパスの実施

【実施の概要】オープンキャンパス 15回 実施

	延べ参加者数	実参加者数
3年生	105名	87名
2年生	27名	27名
1年生	5名	5名
社会人	15名	12名
合計	152名	131名

(1)-3 北陸3県外への学生募集活動

新潟県上越地区、長野県上信地区、岐阜県高山地区を募集強化エリアと設定し当該地区への広報活動を以下の通り実施した。

【活動の概要】

- ・新潟県上越地区高校訪問 6月 計 14校訪問
- ・長野県上信地区高校訪問 6月20日、21日 計 16校訪問
- ・岐阜県高山地区については、随時高校訪問を実施
- ・長野、上越、高山地区のガイダンスに合計11回参加

【活動の成果】

- ・同地区からのオープンキャンパス等参加者 11名
(上越地区 4名、長野上信地区 2名、高山地区 5名)
- ・新潟県上越地区より1名、長野県上信地区より1名出願があり、同地区からの入学者は2名となった。

(1)-4 入学者選抜

① 入学者選抜の概要

2023年10月から2024年3月末まで、計7回実施

② 入学者選抜の結果

学 科	定 員	受験者	合格者	入学者
理学療法学科	40名	34名	28名	25名
作業療法学科	40名	24名	17名	15名
合 計	80名	58名	45名	38名

【補足事項】受験者数については、第1希望及び第2希望 合算

入学者の出身地：石川県33名、富山県2名、福井県1名、新潟県1名、長野県1名

(2) 教育環境の整備

(2)-1 LED照明設備更新整備事業

2022年度事業計画に基づき、LED照明設備更新計画を作成

総事業費は2,200万円

全館一斉の工事に着手した場合、工期が1ヶ月以上必要となり、講義等の学事への影響が大きくなることから、工事を2022年度、2023年度に分割し実施することとした。

第2期工事の実施

【実施期間】：2023年7月31日（月）～ 8月28日（月）

(2)-2 校地・校舎取得事業

本校では、開学以来、株式会社つば甚と賃貸契約を結び、校地・校舎を確保していた。契約対象となっている校地の一部には配電、給水施設など、本校の教育活動に必要な施設が多く設置されており、長期的な観点から、当校の経営基盤の強化、それに加えて、教育活動の継続に不可欠な校舎・校地をより確実に確保する為、今回当該不動産を株式会社つば甚より買い取ることにした。

【事業概要】

- ① 取得不動産 : 金沢市寺町5丁目及び清川町地内
株式会社つば甚 所有物件
- ② 事業予算 : 総事業費 3億円
- ③ 実施日 : 2024年3月25日（月）

(3) その他主な事業

(3)-1 職業実践教育課程関係

① 教育課程編成委員会

理学療法学科

【日時】：第1回 2023年 5月31日（水） 18:00～19:30
第2回 2023年10月20日（金） 18:30～20:30

【形式】：オンライン

【参加者】：教育課程編成委員 3名 本校教職員 3名

作業療法学科

【日時】：第1回 2023年 5月24日（水） 18:30～19:50
第2回 2023年10月25日（水） 18:30～19:50

【形式】：オンライン

【参加者】：教育課程編成委員 3名 本校教職員 4名

② 学校関係者評価委員会

【日時】：2023年7月19日（水） 18:30～20:00

【形式】：対面開催

【参加者】：外部有識者 1名 在校生保護者 1名
本校卒業生 3名 本校教職員 7名

Ⅲ. 法人の概要

1. 学校法人の沿革

1999年12月	学校法人センチュリー・カレッジ設立
2000年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー設置
2007年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科・作業療法学科 入学定員増員
2013年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科・作業療法学科 修業年数変更
2016年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科・作業療法学科 入学定員増員

2. 設置する学校の内容 (現員は2024年5月1日現在)

学 校 名		専門学校金沢リハビリテーションアカデミー			
所 在 地		石川県金沢市清川町2番10号			
学部・学科等名	開設年度	入学定員	収容定員	現 員	備 考
理学療法学科(医療専門課程)	2000年度	40名	120名	89名	昼間部
作業療法学科(医療専門課程)	2000年度	40名	120名	62名	昼間部

3. 役員概要（2024年5月1日現在）

① 役員等

役職名	氏名
理事長 第3号理事	鏑 一郎
校長 第1号理事	狩山 信生
第2号理事	高松 真人
第2号理事	吉岡 真澄
第2号理事	黒田 智利
第3号理事	山本 博昭
第3号理事	福光 松太郎
第3号理事	北山 吉明
第3号理事	丸田 外美江
第3号理事	山本 美由紀
第3号理事	鏑 一輝
第3号理事	角居 勝彦
第3号理事	吉田 勝明
第3号理事	長谷田 敦志
監事	平岩 利文
監事	山川 治

② 評議員

役職名	氏名
第1号評議員	種本 美雪
第2号評議員	荒尾 智史
第2号評議員	横川 茉美
第3号評議員	高松 真人
第3号評議員	吉岡 真澄
第3号評議員	香田 裕泰
第3号評議員	米沢 寛
第3号評議員	富田 一彦
第3号評議員	生田 宗博
第3号評議員	堤 理華
第3号評議員	村上 浩堂
第3号評議員	松崎 充意
第3号評議員	鏑 隆弘
第3号評議員	松田 富雄
第3号評議員	東川 哲朗
第3号評議員	荒木 茂
第3号評議員	堂下 典秀
第3号評議員	行田 篤史
第3号評議員	洲崎 敏広
第3号評議員	正司 守正
第3号評議員	黒田 智利
第3号評議員	池嶋 香澄美

4. 教職員概要（2024年5月1日現在）

教職員数	部門	役員	教員 (専任)	教員 (非常勤)	職員 (正職)	職員 (臨時)	合計
	学校法人	1名	名	名	名	名	1名
	学校	名	11名	33名	8名	名	52名
	合計	1名	11名	33名	8名	名	53名

5. 学生等の状況

① 在校生数（2024年5月1日現在）

学 生 数	学 科 名	第1学年	第2学年	第3学年	合 計
	理学療法学科	25名	32名	32名	89名
	作業療法学科	13名	22名	27名	62名
	合 計	38名	54名	59名	151名

② 卒業生数

卒業生数	学 科 名	2003年度～2022年度	2023年度	合 計
	理学療法学科	620名	34名	654名
	作業療法学科	458名	29名	487名
	合 計	1,078名	63名	1,141名

③ 国家試験合格率

合格率		2003年度～2022年度	2023年度
	理学療法学科	88.1% (全国平均87.4%)	81.1% (全国平均89.2%)
	作業療法学科	81.8% (全国平均83.8%)	73.5% (全国平均84.1%)

④ 就職率（国家試験合格者）

就職率	部 門	2003年度～2023年度
	理学療法学科	100%
	作業療法学科	100%